

2024年 3月 25日

## 2023年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

団体名 一般社団法人いこなす

ホーム名 いこなす

代表者・役職名 氏名 ホーム長 浦田 真代

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. 申請事業の名称

地域食堂を活用した、若者の社会体験事業

## 2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

前理事長が、この地域で生活するすべての若者の未来を支えたいという想いで、平成29年から開設準備を開始し、平成30年11月に開所した。定員は女子6名。開所以来、どのような状況にある若者も、とりあえず迎え入れることを大事に、月平均4~5名の若者の生活を支援している。近年は就労支援に力を入れており、独自の就労訓練事業所を作ったため入所したその日から仕事を提供できている。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

当ホームを利用する児童の多くが「就労が定着しない」状況にある。実際に作業をする場面で、少しの支援が得られれば問題なくこなせる利用者も多いが、一人では質問ができない、失敗を隠すなどして適応できないことが多々あった。そこで、当ホームでは、職員と一緒に作業体験や訓練を重ねられる就労訓練事業所としてお弁当屋を運営している。この設備を活用し地域食堂を実施することで、普段より多い150食の調理や忙しい職場の緊張感を感じ、協力してやり遂げる達成感を得ることを事業の目的としたい。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

ホーム主催の地域食堂を年に2回開催し、利用者の社会体験、地域活動の場を作るとともに、ホームの存在、支援内容について広く地域に周知する。

地域食堂の準備期間は、学習体験の道具を揃えたり、参加賞や掲示物を作るなど、すべきことがたくさんあり、利用者の労働時間が延び、収入が増えた。

地域食堂1回目は、近隣の障害福祉の事業所のイベントと合同で行ったため、来場者が多く活気があった。2回目はいこなす単体での実施となったが、地域の小学生がたくさん来られ人であふれた。利用者には受付、接客を任せましたが、積極的にすることを探したり、お客さんと話をする姿が見られ、楽しんで参加できていた。利用者同士の交流の機会にもなった。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

実施日:①令和5年10月14日(土) 10時～14時頃 ②令和6年3月20日(水) 10時～13時

参加者:いこなす入所者4名 退所者2名

提供数:①約150食 ②約120食

普段、アルバイトをしている利用者含め、利用者全員が地域食堂に参加した。看板の制作、案内チラシのデザイン、スタンプラリー用の消しゴムハンコの制作など、それぞれの得意を活かした仕事があり、好きなことを収入に繋げる経験ができたことや、成果物を多くの方に見てもらえたことが有意義だった。また、地域食堂の取り組みを知った新聞記者、WEBライターに若者支援の実態について取材を受け、紹介いただくことができ、若者たちの現状を社会に発信するきっかけとなった。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

地域食堂が、利用者にとって楽しいイベントとなったようで、またしたいという声が出ていることから、次年度も年に2回程度実施したい。次回は、イラスト、文章、備品の制作などを得意とする利用者の力量がさらに発揮されるよう、企画の段階から時間をかけたい。また、利用者が主体となってイベントを実施できるよう、役割分担を見直し、企画から当日の運営、実施後の評価まで任せたい。

今年度は、初めての取り組みであったことや、実行委員全員が多忙であったため、イベントの周知があまりできなかった。次年度は、利用者のやりがいに加えて、収入も担保するため、物販や広報活動に力を入れる必要があると感じた。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

